

Matsuda



町議会サイトは
こちらから

松田町議会だより

No.242
2026.6.1
(令和8年)

「ヤイトーサツセ」 寄神社例大祭

(3月7日)

| | | |
|----------------|--------------|----|
| 第1回定例会の概要・ | 討論 | 9 |
| 予算審査特別委員会質疑等 | 一般質問 | 10 |
| 審議結果一覧 | 議員行政視察報告 | 15 |
| 条例・補正予算・指定管理ほか | 住みやすい町を目指して② | 16 |

令和8年度 8会計の予算を可決 総額103億7710万円 前年度対比 7億8271万円の増

令和8年度の予算が提案され、審議が行われました。議員11名で構成される一般会計予算審査特別委員会を設置、付託の上、9日に町長・副町長・教育長以下、参事・課長職から係長職の職員出席のもと詳細に審査が行われました。この審査の結果は、13日の本会議で特別委員会報告が行われ、原案のとおり可決されました。

ここでは、予算審査特別委員会での質疑内容の概要について掲載します。

令和8年 第1回定例会 会期 3月3日(火)～13日(金)

| | |
|------|--|
| 3/3 | 一般質問 中津川議員 (P10) 吉田議員・寺嶋議員 (P11) 秋田谷議員・北村議員 (P12) 平野議員 (P13) |
| 3/4 | 一般質問 田代議員 (P13) 武尾議員 (P14) |
| 3/5 | 議案審議等 議案18件(条例・補正予算) |
| 3/6 | 議案審議 議案1件(予算) 現地視察(工事予定箇所) |
| 3/9 | 特別委員会 一般会計予算審査特別委員会 |
| 3/10 | 委員会審査 産業厚生常任委員会(条例) |
| 3/11 | 委員会審査 産業厚生常任委員会(条例) |
| 3/12 | 委員会審査 総務文教常任委員会(条例) 委員会調査 議会広報広聴常任委員会 |
| 3/13 | 委員会審査 産業厚生常任委員会(条例) 議案審議等 委員会報告6件(条例・予算)、議案10件(予算・指定管理)ほか |

歳入

質 住宅使用料305万4千円で町営住宅と籠場住宅、町屋住宅それぞれ収入されるが、管理戸数と入居戸数はどうなっているのか。

答 (総務課)
従来の戸建て、河内の集合住宅併せて28戸あり、21世帯入居している。籠場住宅は21戸で18世帯入居している。町屋住宅は28戸で27世帯入居している。

質 空き家になっている町営住宅等の入居募集はどのようにされているのか。

答 (総務課)
入居募集について、河内住宅は町のホームページでお知らせしている。籠場、町屋住宅は管理会社のホームページ、あるいは事業所、店舗で募集を行っている。

質 ふるさと納税1億6900万円の収入を見込んでいるが積算根拠を伺う。

答 (政策推進課)
過去の実績からして8000件程度になっている。ゴルフ場にふるさと納税自販機が設置されており約6千万円。シティプロモーション用品で7千万円、その他4千万円で1億7千万円ほどの積算となる。

質 市町村自治基盤強化総合補助金4279万円は、どのような事業に充当されているのか。

答 (政策推進課)
地方創生に資する事業等で幅広くあり、充当事業としては、スポーツツーリズム推進拠点整備事業、ポトルドウォーター生産整備事業等がある。

質 市町村学校給食費軽減交付金は、学校給食費の物価高騰に対する交付金なのか、それとも学校

給食費そのものに対しての交付金なのか。

答 (教育課)
給食費の無償化で国を通じて、県から小学校の給食に対して月額5200円を補助する仕組みである。中学校の無償化について国のほうからの情報は無い。

歳出

政策

質 庁舎等のLED化の進捗状況は。

答 (総務課)
役場本庁舎の更新を予定している。旧寄中学校寄診療所も2027年までには対応したい。

質 移住・定住について新たな戦略は。

答 (政策推進課)
「2地域居住」のふるさと住民登録制度といった国の政策を研究しながら

ら、移住につながることを考えている。

【質】 シティープロモーション・おもてなし推進事業のコンセプトは。

【答】 (政策推進課)

各種イベントのための経費と、本年度は「声と心でつながる未来フェスティバル」事業委託料を予算化した。まずは、松田町の認知度を上げるために露出の機会を増やすことが大事だと思ってい

【質】 ボトルドウォーターの生産施設の投資事業としての期待は。

【答】 (政策推進課)

水道料金としての収入、ふるさと納税、雇用の創出等の波及を見込んでい

【質】 ボトルドウォーター事業の指定管理の選定はどのように考えているか。

【答】 (政策推進課)

町にどのような貢献をしてもらえるか、どのような雇用をしてもらえるかについて事業者からの提案を受けて、公募を進めたい。

【質】 新モビリティサービスの今後の展望について。

【答】 (政策推進課)

県西部広域行政協議会の交通部会等でも今後の協議のテーマとして協議していく。

安全防災

【質】 防犯カメラの今年度の設置台数と設置場所および設置場所の優先順位の考え方は。

【答】 (安全防災担当室)

防犯カメラの設置場所は、犯罪が起きた場所や起きそうな場所に加え、自治会から申請されたものを取りまとめて、優先順位をつけた中で設置する。防犯カメラの設置場所等についての公表は難しい。

住宅

【質】 町営住宅の解体の進捗状況は。

【答】 (総務課)

本年度は、中河原住宅2棟の解体を予定している。尻尻住宅においては、本年度1棟を予定している。

子育て・福祉

【質】 健康福祉センターの改修の内容は。

【答】 (福祉課)

3階の健康の湯のお風呂の改修をメインに考えている。また、これから調査をして、他に修繕や修理が必要などが出てきたら、順次対応していく。

【質】 保育所等紙おむつ収集運搬委託料が計上されているが、回収後の紙おむつのリサイクルを考えているのか。

【答】 (子育て健康課)

【質】 (子育て健康課) 紙おむつは普通ごみとして回収されている。今後リサイクル等、環境上下水道課と連携し可能な限り協議検討していく。

【質】 朝のこども居場所づくりの利用人数、実施場所、実施体制について。

【答】 (子育て健康課)

登録者は4名で、利用人数は1日あたり1.97人で実施場所は音楽室を提供している。入口と音楽室がはなれているので、保護者からお預かりする職員と音楽室で見守る職員の2名を配置している。緊急時の連絡は職員が対応するようになっていて必要であれば学校の助言をいただく。

【質】 無痛分娩費用助成金の内容と事業実施に至った経過は。

【答】 (子育て健康課)

助成は1人5万円が上限で30人分の予算を見ている。経緯としては、近

隣で無痛分娩ができる医療機関は限られているが全国的に無痛分娩を希望する方が増えている状況で実施に至った。

【質】 電気自動車購入補助金の内容は。

【答】 (環境上下水道課)

寄地区を対象とした購入補助金は1台20万円で、補助金を利用して購入された電気自動車は、寄の災害時の孤立化対策として、携帯電話等の小さなものの非常用電源として活用させていただく。

環境

【質】 合併浄化槽の整備費補助金が毎年計上されているが、整備率がどの程度向上しているか。

【答】 (環境上下水道課)

整備率は31%で、まだ整備が必要な世帯が500世帯程ある。2年前から職員が未整備の世帯を訪問し補助制度の周知を

行い、申請率の向上につながっているので引き続き周知を行っていく。

【質】 ゴミ減量リサイクル機購入の補助金の啓発についての考えは。

【答】 (環境上下水道課)

電動式生ごみ処理機のみを補助の対象としたが、ごみの減量につながるものは様々あり、それらを対象にしていくように要綱を改正していく。啓発については、ホームページ、広報での周知とともに、令和8年度にゴミの減量についてのパンフレットの作成を計画している。

まちづくり

【質】 新松田駅南口のエレベーターの設計委託料が1200万円計上されているが、これは令和7年度にも1500万円計上されていて繰越になっている。2年続けて同じよ

うな設計委託料が計上されているが、7年度、8年度とそれぞれ何を予定しているのか。

答 (まちづくり課)

エレベーター本体と連絡通路の配置計画、あとは電気設備、機械設備の設計を行っている。令和8年度分としては、引き続きエレベーター本体、連絡通路の構造図のまとめ、工程の検討で実施設計が完了となり、2か年の計画を進めている。

質 新松田駅南口のエレベーター設置については南口、北口を通じたバリアフリー化はできるのか。

答 (まちづくり課)

南口の委託料で北口と南口を通じたバリアフリー化の計画という事だが、北口については準備組合の中で今検討しており、再開発事業の施設計画との一体的なバリアフリー化を検討している。南口については、小田急と協議の上バリアフリー

計画の一環としてエレベーターの整備を進めていくという考えである。

質 新松田駅周辺整備推進事業の予算額は3億6500万円ほどあるが、今は再開発準備組合だが、本組合に向けた申請、事業計画を具体的に教えて欲しい。

答 (まちづくり課)

本組合設立に向けて、準備組合の検討事項になるが、基本設計を行い土地評価、建物の基本設計を行って土地評価、補償の算定を行い資金計画を作成する。地権者さんの合意を得て本組合設立となるが、そういった必要な作業に向けての補助金がメインの予算である。

観光経済

質 寄テニスコートの改修、増設については、現在の3面に新規の3面が追加され、立派なテニス

コートになることを期待しているが、人工芝の使用という事で、マイクロプラスチックや有害化学物質流出の対策については、工事の中含まれているのか。

答 (観光経済課)

テニスコートの人工芝に係る流出対策としては、みやまグラウンドと同様の対策を考えている。側溝内部への流出防止フィルターの設定、集水マス、さらに網目の細かい不織布を使用したフィルターの設定という形で流出防止対策を計画している。

教育

質 保健体育総務費の新規計上で部活動地域展開推進事業費があるが、具体的に確認したい。

答 (教育課)

中学校の各部活動への民間指導員派遣及びコーディネーター委託料となる。

質 幼稚園の会計年度任用職員給与費が増額しているが要因は。また、支援教員の採用状況は。

答 (教育課)

幼稚園の教諭を3名増員する費用である。支援教員への応募が少なく、ハローワークや広報等で募集しているが、採用には苦戦している。大学や短大を回り採用に努める。

質 小学校のICT推進事業でインターネット等の接続不良で児童や保護者から不具合を聞くが対策は。

答 (教育課)

8年度予算でプロバイダーを変える予算を取っている。これにより状況がかなり改善されると考えている。

総括

質 基金がある中で、どのような基準で起債を選ぶのか。

答 (政策推進課)

交付税参入の有無や率を踏まえ、より有利なものを優先して起債している。

質 起債のメリットの具体例は。

答 (政策推進課)

事業により30%~50%が交付税算入されるため、実質的な負担が軽減される。

質 財政推計について金利上昇や物価高の影響をどう見ているか。

答 (政策推進課)

一定の見込みは入れているが不確実性がある。

質 寄旧中学校の利活用について進捗は。

答 (政策推進課)

入札不調により遅れているが年度内完成を目指す。

一般会計予算審査特別委員会報告書 (抜粋)

歳入については一括、歳出については各款ごとに審査しました。採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。予算執行にあたっては、次の事項について申し入れをします。

- (1) ボトルドウォーター生産施設整備事業の設備利用事業者との契約は、リスク管理を最大限考慮したものとされたい。
- (2) 新松田駅北口地区市街地再開発事業と南口駅前広場の整備は、交通の拠点として一体的にその機能を発揮するとともに、バリアフリー化を推進されたい。
- (3) 地域公共交通については、3か年度の実証実験を踏まえ、運行課題を明確にして推進されたい。

議案審議結果一覧

第1回定例会（3月議会）

可…可決 ○…賛成 ●…反対 欠…欠席

| 議案等 番号 | 議員名(議席順) 議案名等 | 審 議 結 果 | 北 | 武 | 吉 | 中 | 秋 | 古 | 平 | 田 | 井 | 飯 | 寺 |
|-----------|--|------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 村 | 尾 | 田 | 津 | 田 | 谷 | 野 | 代 | 上 | 田 | 嶋 |
| | | | 和 | 哲 | 功 | 川 | 谷 | 星 | 由 | 実 | 栄 | 一 | 正 |
| | | | 士 | 治 | 功 | 定 | 光 | 工 | 里 | | 一 | | |
| | | | 士 | 治 | 功 | 雄 | 彦 | 人 | 子 | | 一 | | |
| 承認1 | 専決処分の承認を求めることについて（令和7年度松田町一般会計補正予算（第6号）） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 承認2 | 専決処分の承認を求めることについて（令和7年度松田町一般会計補正予算（第7号）） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 承認3 | 専決処分の承認を求めることについて（令和7年度松田町上水道事業会計補正予算（第4号）） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 承認4 | 専決処分の承認を求めることについて（令和7年度松田町寄簡易水道事業会計補正予算（第3号）） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案38 | 松田町こども・子育て応援条例（産業厚生常任委員会報告） ◎上段は委員会報告(修正案)、下段は修正部分を除く原案 詳細は、P6～7、9をご覧ください。 | 可 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| | | 可 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案1 | 松田町中高層建築物の日影に関する条例(産業厚生常任委員会報告) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案2 | 松田町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(産業厚生常任委員会報告) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案3 | 松田町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例(産業厚生常任委員会報告) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案4 | 松田町犯罪被害者等支援条例(総務文教常任委員会報告) | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案5 | 松田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案6 | 松田町地区整備計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案7 | 松田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ● |
| 議案8 | 松田町介護保険条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案9 | 松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案10 | 松田町用地取得特別会計条例を廃止する条例 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案11 | 令和7年度松田町一般会計補正予算（第8号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案12 | 令和7年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案13 | 令和7年度松田町介護保険事業特別会計補正予算（第5号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案14 | 令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案15 | 令和8年度松田町一般会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案16 | 令和8年度松田町国民健康保険事業特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ● |
| 議案17 | 令和8年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計予算 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |

※南雲まさ子議長は採決には加わらない。

議案審議結果一覧

第1回定例会（3月議会）

可…可決 ○…賛成 ●…反対 欠…欠席

| 議案等 番号 | 議案名等 | 議員名(議席順) | 審議結果 | 北村 | 武尾 | 吉田 | 中津川 | 秋田谷 | 古谷 | 平野 | 田代 | 井上 | 飯田 | 寺嶋 |
|-----------|---------------------------|----------|------|----|----|----|-----|-----|----|-----|----|----|----|----|
| | | | | 和士 | 哲治 | 功 | 定雄 | 光彦 | 星人 | 由里子 | 実 | 栄一 | 一 | 正 |
| 議案18 | 令和8年度松田町介護保険事業特別会計予算 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案19 | 令和8年度松田町後期高齢者医療特別会計予算 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案20 | 令和8年度松田町上水道事業会計予算 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案21 | 令和8年度松田町寄簡易水道事業会計予算 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案22 | 令和8年度松田町下水道事業会計予算 | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案23 | 松田町健康福祉センターの指定管理者の指定について | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案24 | 松田町寄口ウバイ園の指定管理者の指定について | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |
| 議案25 | 松田町寄農と交流拠点施設の指定管理者の指定について | | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ |

※南雲まさ子議長は採決には加わらない。

定例会の 審議の抜粋

承認

▼承認1 専決処分の承認を求めることについて
(令和7年度松田町一般会計補正予算(第6号))
国の総合経済対策に伴う物価高対応子育て応援手当支給事業について、その給付を直ちに実施する必要があるため、1月5日に専決処分した補正予算の承認を求めるものです。

▼承認2 専決処分の承認を求めることについて
(令和7年度松田町一般会計補正予算(第7号))
第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査の執行経費について、直ちに実施する必要があったため、1月19日に専決処分した補正予算の承認を求める

ものです。

▼承認3 専決処分の承認を求めることについて
(令和7年度松田町上水道事業会計補正予算(第4号))
寄簡易水道事業会計において急を要する資金需要が生じ、上水道事業会計から寄簡易水道事業会計に対する長期貸付金の増額を行う必要があったため、2月6日に専決処分した補正予算の承認を求めるものです。

▼承認4 専決処分の承認を求めることについて
(令和7年度松田町寄簡易水道事業会計補正予算(第3号))
令和8年1月11日の強風の影響で倒壊した、宮地・田代浄水場に電力を供給するための引き込み電柱の復旧に早急に取り組む必要があったため、2月6日に専決処分した補正予算の承認を求める

▼議案38 松田町こども・子育て応援条例
こども・子育て支援に「いっそ力を注ぎ、こどもたちや子育て世代の声を聞きながら、「こどもたちに笑顔があふれ、子育てに喜びや幸せを感じるまち」、「地域全体でこども・子育てを支えるまち」を目指し、「松田町こども・子育て応援宣言」の実現に向けた施策を総合的に推進するための新規条例。
産業厚生常任委員会に付託し審査を行いました。
また、障がい児福祉や子育てに関係する4名を参考人として本委員会へ出席を要請し、記載している文言や内容が、適切であるか等について当事者目線での意見を聴取しました。

審査の結果、「松田町こども・子育て応援宣言」の実現に向けた施策

条例

を総合的に推進するため
に必要な条例であると判
断し、賛成多数で原案の
一部を修正可決すべきも
のと決定しました。

本会議では、委員会報
告を行い、採決の結果、
賛成多数で可決となりま
した。

▼議案1 松田町中高層 建築物の日影に関する条 例

現在、本町においては
神奈川県条例に基づき
規制されている中高層建
築物の日影について、土
地の高度利用における建
築物の計画に際し、本町
の実情に合わせた規制を
定めるための新規条例。

産業厚生常任委員会に
付託し審査しました。

審査の結果、適正なも
のであると判断し、賛成
全員で可決すべきものと
決定しました。

本会議では、委員会報
告を行い、採決の結果、
賛成全員で可決となりま
した。

▼議案2 松田町乳児等 通園支援事業の設備及び 運営に関する基準を定め る条例

▼議案3 松田町特定乳 児等通園支援事業の運営 に関する基準を定める条 例

子ども・子育て支援法
等の一部を改正する法律
の施行に伴う児童福祉法
の一部改正により、乳児
等通園支援事業に係る設
備及び運営に関する基準
を条例で定めるための新
規条例。

産業厚生常任委員会に
付託し審査しました。

審査の結果、適正なも
のであると判断し、賛成
全員で可決すべきものと
決定しました。

本会議では、委員会報
告を行い、採決の結果、
賛成全員で可決となりま
した。

▼議案4 松田町犯罪被 害者等支援条例

犯罪被害者等基本法の
趣旨に則り、犯罪被害者

等の支援の基本事項を定
めるための新規条例。
総務文教常任委員会に
付託し審査しました。

全員で可決すべきも
のと決定しました。
本会議では、委員
会報告を行い、採決
の結果、賛成全員で
可決となりました。

議案第38号 松田町子ども・子育て応援条例 産業厚生常任委員会（抜粋）

1. 審査の結果

採決の結果、賛成多数で別紙のとおり原案の一部を修正可決すべきものと決定しました。

2. 審査の内容

子育て健康課長及び担当職員出席のもと、詳細な説明を受けるとともに、幅広く意見を伺う必要があることから、障がい者福祉及び子育てに関係する4名の参考人を招致し、意見聴取しました。審査の結果、「松田町子ども・子育て応援宣言」の実現に向けた施策を総合的に推進するために必要な条例であると判断しました。

※ ①修正 「健やかに」を「自分らしく」に

②削除 「たくましい」、「心身ともに健やかに」、「自分の身は自分で守る」

議案第1号 松田町中高層建 築物の日影に関する条例 産業厚生常任委員会（抜粋）

1. 審査の結果

採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の内容

まちづくり課長及び担当職員出席のもと、詳細な説明を受けました。審査の結果、適正なものであると判断しました。

なお、市街地再開発事業にかかる日影などの環境面に関しては、町民の関心が高いため、適切な時期に情報の提供に努められたい。

議案第2号 松田町乳児等通園支援事業の 設備及び運営に関する基準を定める条例 議案第3号 松田町特定乳児等通園支援事業 の運営に関する基準を定める条例 産業厚生常任委員会（抜粋）

1. 審査の結果

採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の内容

子育て健康課長及び担当職員出席のもと、詳細な説明を受けました。審査の結果、適正なものであると判断しました。

（以下、議案第3号について）なお、子育て世代の声を聞き、「乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）」が早期に実施できるよう、関係機関と調整を図られたい。

議案第4号 松田町犯罪被害者等支援条例 総務文教常任委員会（抜粋）

1. 審査の結果

採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の内容

安全防災担当室長及び担当職員出席のもと、既に条例制定した市町の状況と、支援までの流れや具体的な支援方法等、詳細な説明を受けました。審査の結果、適正なものであると判断しました。

▼議案5 松田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、職員の給与について所要の改正をするものです。

▼議案6 松田町地区整備計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

令和7年12月1日付けで都市計画決定しました「新松田駅北口地区地区計画」について、その実効性を高めるため、所要の改正をするものです。

▼議案7 松田町国民健康保険条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律により、子ども・子育て支援納付金分の賦課徴収が必要となること及び地方税法等の一部改正に対応するため、所要の改正をするものです。

▼議案8 松田町介護保険条例の一部を改正する条例

令和7年度税制改正に伴う所得判定の変更による介護保険料の負担増を緩和するため、令和7年度住民税非課税者の令和8年度保険料を減免する特例を設けるため、所要の改正をするものです。

▼議案9 松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

国が社会経済情勢などに対応するために「非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令」を改正されたことに伴い、所要の改正をするものです。

▼議案10 松田町用地取得特別会計条例を廃止する条例

籠場町有地及び町屋町有地の購入の際の借入金（元金及び利子の償還が完了したため、本条例を廃止するものです。

補正予算

▼議案11 令和7年度松田町一般会計補正予算（第8号）

歳入では、交付税の増額や国・県等の補助金等を活用した事業の実績による増減、町債は、松田中学校屋内運動場改修事業に伴う増額などです。歳出では、各事業等の進捗状況と実績見込みなどによる増減や、財政調整基金、減債基金への積立、松田中学校屋内運動場改修工事、保育所等運営給付費の増額などの補正をするものです。

▼議案12 令和7年度松田町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）

年度末までの決算見込みによる診療収入の減額と財源不足を補うための財政調整基金繰入金に伴う補正をするものです。

▼議案13 令和7年度松田町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）

主に地域密着型サービス及び介護施設利用者の増による介護給付費の増額に伴う補正をするものです。

▼議案14 令和7年度松田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

低所得者の保険料軽減分減少による繰入金の減額に伴う補正をするものです。

指定管理

▼議案23 松田町健康福

社センターの指定管理者の指定について
令和8年4月1日から

令和11年3月31日まで、社会福祉法人松田町社会福祉協議会を指定管理者に指定するものです。

▼議案24 松田町寄口ウバイ園の指定管理者の指定について
令和8年4月1日から

令和13年3月31日まで、宇津茂口ウバイ部会を指定管理者に指定するものです。

▼議案25 松田町寄農と交流拠点施設の指定管理者の指定について
令和8年4月1日から

令和13年3月31日まで、合同会社佐野ファームを指定管理者に指定するものです。



議案第38号「松田町こども・子育て応援条例」

【討論】

反対討論

吉田 功 議員

私は、産業厚生常任委員会「令和7年 議案第38号 松田町こども・子育て応援条例」の審査報告について、反対の立場で討論に参加します。

私は、産業厚生常任委員会の本条例の審査にほぼ出席し、傍聴させていただきました。そこで、委員の方々が数日・数十時間にわたり、たいへん慎重に一字一句を丁寧に審査されていたことに敬意を表します。

さて、「松田町こども・子育て応援条例」は、子どもを囲む関係者がこども・子育て支援にいつそう力を注ぎ、「こどもたちの笑顔があふれ、子育ての喜びを感じるまち」「地域全体でこども・子育てを支えるまち」を目指した「松田町こども・子育て応援宣言」の実現に向けたものであり、その理念には賛同します。

しかし、町、保護者、地域住民、学び・育ちの

施設等関係者及び事業者に向けたこの条例に、第9条の「こどもの役割」という子どもの義務条項が記されていることに違和感を持ちます。

また修正はされましたが、この条文中の心身等に強さたくましさを期待する文言の使用については、この条例が子どもへのよりそい方を示すものであることから慎重であるべきです。

さらに、この条例は議会上程前に子ども・子育て会議の答申を受けたと報告がありましたが、それは2回の書面会議であったということです。そこに産業厚生常任委員会が審査に苦慮した原因があります。

私は、今一度、子ども・子育て会議の名誉のためにも丁寧に検討していただくことが良いと考え、委員会報告について反対討論とさせていただきます。

賛成討論

平野 由里子 議員

昨年9月定例議会に上程されたこの条例案は産業厚生常任委員会に付託され、13回も委員会を開催することとなりました。途中、委員会人事改選により、委員会メンバーの入れ替えも挟みでの継続審査となったことは異例と言えます。このようなタイミングでの上程は、議会に暗に簡単な審査を期待するものであり、この件については今後注意して頂きたいと思います。また、この条例案は子ども子育て会議の答申により作成されたとのことでしたが、その会議が2回の書面会議であったことは、大変遺憾であります。

こうした経緯がありながらも、委員会ではこの条例案を「松田町こども・子育て応援宣言」の趣旨に則り、また町の「チルドレン・ファースト」の施策を力強く支えるものとして受け止め、より良いものにするために議論を重ねて参りました。

今の時点でこの条例を作る意義を鑑み、昨今子どもを取り巻く様々な課題を意識し、包摂的な考え方を取り入れるべきではないかという議論になりました。障がい児福祉や子育て関係の団体から4名の参考人をお呼びしたのはそのためです。最終的には、原案をできるだけ尊重した上で、包摂的な観点を加味して、4か所修正とさせて頂きました。9条（子どもの役割）については、子ども・子育て会議のご意向で加えられた条文とのことであり、子ども自身が、自分だけでなく他の人の生命も大切にすることを謳っているもので、必然性があると判断しましたが、包摂的な視点にそぐわない「自分の身は自分で守る」の文言は削除させて頂きました。

以上、私からの修正案賛成の討論とさせていただきます。

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。

スマートフォン等をご利用の方は、各議員の2次元コードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は「**松田町議会 YouTube**」と検索していただくと、ご覧いただけます。



町民の生活や経済活動を支える 道路づくりの現状と今後について



質問者
中津川 定雄 議員



現代の車社会において必要不可欠な道路は重要なインフラです。

県道や町道の新設・改良が進められ、道路の利便性や安全性は徐々に向上していますが、既存の道路ストックの老朽化により維持管理など多くの課題があると考えます。そこで、町における道路づくりの現状と今後について伺います。

質 町道の維持管理の取り組み状況について。

答 長期的な視点から令和2年に策定した「町道舗装修繕計画」の基本方針に基づき、舗装の劣化が激しいなど優先すべき路線を計画的に修繕するとともに、日常的なパトロールや住民からお知ら

せいただく不具合等に対し予算内にて補修等を順次実施している。

質 道路の改良工事を実施する際の選定基準や優先順位の考え方は。

答 平成27年に策定した「町道整備基本計画」に、道づくりの基本的考え方を定めており、「幹線的な役割を担うか」「将来的に必要となる路線か」などを踏まえ、必要性が高い路線を抽出し、さらに事業の施工性や連続性、費用対効果の側面での実効性等を検証し、実施に係る時期等を設定している。

質 県道710号の代替路線として期待できる中津川堤防道路を、町道認定し整備するお考えは。



中津川の堤防道路

答 管理センターやみまぐらウンドのリニューアル等、観光振興による交通量の増加や沿線の土地利用状況、更には相互通行を可能とする整備に要する費用と、その投資効果等を勘案し、河川管理者である県の見解を確認しながら町道認定及び整備について検討を行います。

A
中津川の堤防道路を町道として整備することを検討する

回答 (町長)



松田町の地域公共交通

について



質問者
吉田 功 議員



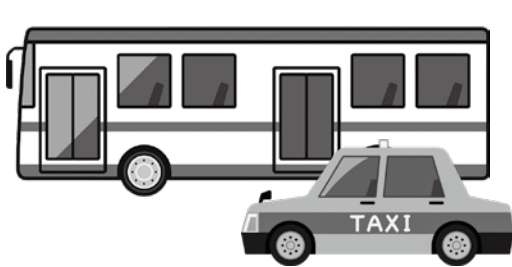
質 前回の一般質問において、のーと足柄の3年間の実証実験中で合計収支が9300万円のマイナスが見込まれているという回答があったが、このマイナス分はどこが負っているのか。また、そのマイナス分の対応はどのように考えているのか。

答 町地域公共交通会議及び足柄広域新モビリティサービス推進協議会において、3月下旬にはオンデマンド交通実証実験の効果検証を行う日程を調整されていると伺っているのか。

質 今後の松田町の公共交通についての考え、特

実証実験の結果を活かしニーズに合った事業に取り組みたい

回答 (町長)



に(一社)足柄オンデマンドと松田町の関係はどのようになるのか。

答 町としての実証実験は本年3月を持って終了となるので、実証実験での地域公共交通として、町と足柄オンデマンドとの人的あるいは金銭的な関係性は一旦なくなるが、今後、独立した一法人としてどのような活動を継続されるのかは確認中である。今後の企業形態が町が考える事業と合致するものとなれば、予算の範囲内にて、事業委託を行う可能性もゼロではない。

水資源を有する町の

新たな商品開発事業等について



質問者
寺嶋 正 議員



質 松田町寄地内の水道水を活用した「ボトルドウォーター生産施設整備事業」の事業主体はどこが担い、5億円を超える予算規模でどのような施設を造るのか。

答 生産施設の規模として、300坪ほどの広さのボトルドウォーター生産設備を備えた施設を1棟と生産ストックヤードを整備し、1時間当たり最大2千本の製造が可能な水の充填機械や同じく最大千本の製造が可能な炭酸の充填機械等を設置する。

質 ボトルドウォーターの商品化における設備投資や人件費等のコストと得られた収益の事業判断、販路拡大のPRなどの事業計画は。



寄の水資源

は約2億8千万円となる見込み。指定管理者を予定しており、町への負担金として年間1400万円の収入を見込む。

質 スポーツリゾートを3面増設し、既存のテニスコートのリニューアル整備を行うが、管理施設の新設とはどのようなものか。

答 寄テニスコートは管理棟が無いことから駐車場敷地内に新たに更衣室やシャワー等を備えた管理棟を整備し、施設の利便性を向上させる。

ボトルドウォーター生産施設を整備し、地域産品を生み出す

回答 (町長)



継承者がおらず空き家になり得る 自宅や土地の終活について



質問者

秋田谷 光彦 議員



質 近い将来空き家になり得ることを想定して心を痛めている高齢者が多い中、今後空き家になり得る可能性のある件数を把握しているのか。

答 空き家法では、空き家の定義があり、1年以上、人の出入りがなく、電気・ガス・水道などの使用実績がない状態が目安とされている。令和6年12月に行った目視による実態調査では、空き家の可能性のある物件は、松田地区56件、寄地区67件、合計123件で、毎年増加傾向である。

質 既に空き家となっている物件に対して町の考えと対策を伺いたい。

取扱期間：令和6年9月30日まで
※期間終了後は変動金利に切り替わります。

空き家対策専用住宅ローン

当初3年間 固定金利0%
※固定期間終了後は変動金利に切り替わります。

さがみ信用金庫：不動産担保事務手数料 無料
全国保証株式会社：事務取扱手数料 無料

本商品の対象資金用途について

空き家バンクに登録されている住宅の購入、購入した住宅にかかるリフォーム資金、諸経費支払資金

詳しくは裏面およびホームページをご覧ください。
ローンセンターへお問い合わせください。
<https://www.shinkin.co.jp/sagami/loan/housing/vacant/index.shtml>

さがみ信用金庫 ローンセンター 0120-827-913
受付時間：10時～17時(土日、12月31日～1月3日除く)

答 町内の70歳以上で持ち家にお住いの独居の方約300人を対象に、町社会福祉協議会が実施している終活支援相談会への参加の周知、空き家になった時の活用に向けて、所有者への意向確認や、さがみ信用金庫及び全国保証会社と、空き家対策

専用ローンの協定を締結している。今後は、さらに一歩踏み込み、空き家等の予防対策及び活用に向けた制度設計を検討していく。

空き家増加に苦慮している



回答 (町長)

一般質問での回答を踏まえての 来年度の予算及び事業計画について



質問者

北村 和士 議員



質 これまでの一般質問で提案した「誰もが利用したくなる公園の整備」「保護者の実状に沿った預かり保育制度」「子育て支援制度全体の、分かりやすい「情報発信」は、来年度予算にどのように反映されましたか。

答 令和8年度予算では、中丸児童公園の整備費として約2千2百万円を計上し、中丸児童公園の遊具更新等を実施する。パークゴルフ場にも隣接していることから、子どもたちだけでなく、高齢の方にもご利用いただきたいため、遊具更新に際しては、健康器具も設置することで、パークゴルフ場との一体性を持たせ

たご利用を想定している。また預かり保育については、幼稚園の朝の預かり保育を一時利用者にも広げられるよう体制を検討する。子育て支援制度については、ホームページやLINEなどを活用し、子育て世帯や転入検討者に届くよう分かりやすい情報発信を強化する。

質 施策は「実施して終わり」ではなく、測定・



公園整備・保護者の実状に沿った預かり保育制度等、全て進める！

回答 (町長)

検証し改善する循環が重要です。また、公園整備、預かり保育、子育て支援の取り組みを通じて、自分たちの声が町政に反映するという実感を持ってもらい、行政と住民が共につくる町づくりを進めるきっかけとなればと考えますが、住民の声を把握し、改善につなげるという循環システムはどのように構築しますか。

答 公園整備や預かり保育については、定期的に職員による聞き取りやアンケートを行い、情報発信についてはホームページの閲覧数やLINEからの流入などを指標として分析するなど、まずはデータ収集を強化する。



中丸児童公園

デジタルの弊害から子どもを守るには



質問者
平野 由里子 議員



デジタル機器は今や日常生活に不可欠である。

便利な反面弊害を指摘する研究もあり注意が必要である。特に子どものスマホ・デジタル機器依存症の怖さについて認識を質したい。

質 当町ではいち早くタブレットを導入したが、児童・生徒の使用実態の調査、学習効果の検証は。
答 平成26年度からタブレットを導入し、今では9割以上の教員が週3日以上授業で利用している。家への持ち帰りは申請があれば許可するが、フィラリリングをかけて利用を制限している。学習面の効果検証は町単独ではやっていないが、全国学習調査は他と遜色のない

結果である。

質 教育現場におけるデジタル機器は、先生も生徒も便利で有効なので活用されているが、反面デメリットについての認識は。
答 インターネットを安全に使う能力の不足によるトラブルは認識し、情報モラル教育に取り組んでいる。

質 デジタル機器の使用の低年齢化が進んでいるが、学齢期以前の実態調査や、保護者に対する啓発は。
答 町独自の調査はしていないが、こども家庭庁の調査では0歳児の1割、2歳児の約半数が日常的にスマホを利用しているとのこと。今後、啓発に

取り組む。

質 スマホ依存症は、アルコールやギャンブル依存同様、依存症であり、脳が発達段階にある子どもはなりやすい危険があるが、啓発する機会は。
答 希望者だけが受講する子育て教室ではなく、なるべく多くの保護者に認識してもらえよう、チラシ等を検診時に配布したり、HPや広報で啓発する。



A



スマホ依存症について子育て世代に啓発します！

回答（教育長）

耕作放棄地を防止するため農振農用地指定の解除を



質問者
田代 実 議員



農業振興を目的に、農地の公図地番ごとに農振農用地を指定した一団の農地を対象に、農道整備や施設整備を行ってきたが、近年の松田町の農地は担い手不足等によって、葛葉フジや竹林に覆われ復元できない耕作放棄地が多くなっています。

耕作放棄地が増加する最大の要因は、農振農用地は一度指定されると容易に解除できないため、山林に転用できないことが問題です。

質 松田地区と寄地区の農振農用地内の耕作放棄地の面積について。
答 松田地区55haのうち25%、寄地区75haのうち9%、合計130ha

のうち20ha、16%が耕作放棄地となっている。

A



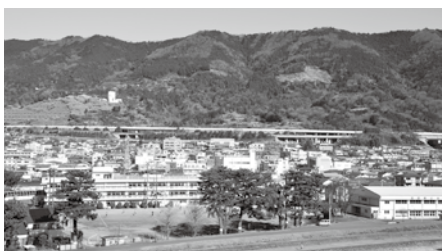
耕作放棄地の農用地指定解除の制度改正を県へ要望する

回答（町長）

質 農振農用地指定の解除要件を満たしての山林転用の可能性について。
答 農用地指定の解除は、「農振法」13条2項の6の要件を全て満たした場合で農用地を解除した後、山林転用ができるかどうか判断するもので、現実論としては非常に難しい制度と感じている。

質 農振農用地を解除できない耕作放棄地に対する対応について。
答 農地が荒れる前に貸借を行えるよう「新規就農者等担い手支援補助金」や、「遊休農地等再生事業補助金」などの補助制度を用いて耕作放棄地の対策を行っているが、著しい成果は上がっていない。

広範囲の耕作放棄地には、イノシシ・鹿・熊などが住み着き、優良農地への被害拡大や、人災を懸念しているため、同じ問題を抱える近隣市町と連携して、県に制度改正を要望していく。



松田山

「持続可能な稼ぐマチ」への

進化について



質問者
武尾 哲治 議員



質 「稼ぐマチ」の基本的な考え方は。

答 人口減少や産業停滞による財源不足への危機感から、人口・企業・交流人口の増加による税収増と、官民連携や施設活用による税外収入増の二本柱で財政基盤の強化を図る。

取組を止めればサービ
ス縮小や料金値上げ、地
域活力の低下につながる
ため、持続可能なまちづ
くりとして「稼ぐ」政策
を推進する必要性を強調
している。

質 令和8年度の重点事業は。

答 新松田駅周辺整備、
スポーツツーリズム拠点
整備による観光振興と雇
用創出、ボトルドウォー



リニューアルした寄自然休養村管理センター

ター生産施設整備による
水資源活用とブランド化
健康福祉センター機能強
化、シティブロモーション
による魅力発信、教育
環境整備による人口減少
抑制などを実施し、地域
経済の循環拡大と、税収
増を目指す。

質 松田山・西平畑公園
への投資の必要性は。

答 観光拠点の老朽化・
機能不足に対応するため、
遊歩道整備や施設改修、
安全対策などの整備を進
める。将来構想と施設整
備計画を策定し、自然環
境を活かした観光魅力向
上と回遊性の強化を図り
投資によって地域経済の
持続可能な「稼ぐマチ」
の実現につなげられるよ
う進める。

「稼ぐマチ」で
「持続可能な町」へ



回答 (町長)

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。

議会報告会・意見交換会を開催！

3月の第1回議会定例会で、令和8年度予算が可決され、新年度もスタートをしました。8年度の主な事業などの議会報告会及び皆さんとの意見交換会を、次のとおり開催しますのでご参加ください。

【開催日時・会場】

- (1) 7月18日 (土) 19時～20時30分 寄小学校屋内運動場 1階多目的ルーム
- (2) 7月25日 (土) 19時～20時30分 生涯学習センター 1階展示ホール

【内 容】 議会報告 令和8年度予算等について、各常任委員会より報告、意見交換
広聴テーマ 「松田町の幼児から児童までの子育て支援について」

(総務文教常任委員会)

「スポーツツーリズムの推進による寄地域の活性化について」

(産業厚生常任委員会)

【申 込 み】 参加は自由ですので、事前申込みは不要です。開催日当日に直接会場で受付
けます。

詳しくは、議会事務局へ。☎84-1335

議員行政視察報告

日時
視察先
参加者

令和8年2月4日～5日
岐阜県可児市、静岡県袋井市
寺嶋 正、飯田 一、南雲まさ子、井上栄一、田代 実、平野由里子、古谷星工人、
秋田谷光彦、中津川定雄、吉田 功、武尾哲治、北村和士

可児市

議会改革

可児市議会は、議会の見せ方だけではなく、熟議という本質にこだわった議会改革を推進していることで知られている。人口規模は松田の10倍弱で議員定数も22名、市と町とでは単純に真似をすることはできないが、議会の本質、つまり住民の



可児市議会議場にて

分科会での

代表の熟議による合議体という在り方には大小の違いはない。それを尊重した議会改革の柱は①議会運営サイクル②予算決算審査サイクル③委員会代表質問④広報公聴の四本立てである。

①では、議長、副議長、委員会人事の任期が1年と短い、引き継ぎを重視し課題に継続して取り組む。また4年ごとに議会基本条例を見直す。

②議長と監査を除く全員で予算決算委員会を構成。決算審査を重視しており、重点事業点検報告書を中心に複数回の全体説明・質疑。その後の

市民の意見も取り入れ執行側への提言を提案、全体会に戻って討論・採決・提言取りまとめ。予算では提言が反映されているかも含め、説明・質疑・討論・採決。これを年間サイクルとしている。

③会派制をとっていない。が会派代表質問はない。しかし委員会活動で市民の意見も吸収しながら調査研究の中で、必要が生じると委員会代表質問をする。熟議を経て全員一致で出すので、一人の議員がやる一般質問より重みがある。

④公聴の充実の前提として広報も力を入れている。公聴は何通りも工夫して、議会報告会は当然やるが、地区ごと、各種団体と、若い世代と、子育て世代と、など様々な懇談会、小中高校生議会、イベントでの出前意見交換会と、議員で手分けして対応してもかなりの頻度である。さらに議場での市民フリースピー

袋井市学校給食センター

袋井市では、一使用する野菜の3分の1は市内産」という目標を総合計画の取組目標に設定。令和6年度の地場産物使用実績は、購入金額ベースで約2900万円、全体の35%に達しています。

また、市内2か所に保管倉庫(冷蔵・冷凍・常温)を確保し、大量に収穫された野菜は夏休み等を活用して加工保存(炒め玉ねぎ、トマトピューレ、切干大根など)。収穫期だけで終わらず、年間を通じて安定利用につなげています。さらに、野菜くずは堆肥化し、その堆肥を給食に活用する循環型モデルも構築されています。

加えて、給食センターの一部を民間に貸し出し、稼働力の導入も検討。新潟県見附市では年3300万円の賃料を将来の修繕費として積み立てている事例もあるとのこと。公共施設も発想次第で未来への投資原資を生み出せると感じました。

地産地消は理想論ではありません。目標を掲げ、数字で管理し、現場と信頼関係を築く。その積み重ねで実現することができるとよく理解できました。

松田町でも、農業の担い手不足が叫ばれる中、学校給食で町内食材を安定的に買い上げる仕組みができれば、農家の皆さんの安心につながり、いわゆる「農のベータシッキング」的な役割も果たせるのではないかと思います。



地域の文化遺産を後世に継承する

こよ 野末 佑一さん(かなん沢在住)
からさわ瓦古窯発見者

1968 (昭和43) 年2月に現住居裏に住んでいた義理のお父様が東名高速道路工事斜面の一部が赤く変色しているのを不思議に思われたので、義理のお兄様と一緒に変色現場に向いてみたところ、当時、勤務されていた千代小学校の資料室に保管されていた千代廃寺の布目瓦と同じ瓦片が一面に刺さっていました。そこで、千代小学校PTA会長で千代廃寺について研究されていた小田原史談会副会長の内田さんに連絡したところ瓦古窯発見が新聞記事となりました。そこで県文化財保護委員の赤星直忠先生が確認調査にお見えになり、千代小学校教諭野末佑一さんが第一発見者ということになりました。



現在、松田町生涯学習センターに展示保管されている最(西)明寺阿弥陀仏は、野末さんが2006 (平成18) 年に庶子自治会(旧庶子戸主会)の会長に就任された時、町指定重要文化財である仏像(通称善光寺さん)が、桜観音のブロック建築の倉庫で保管されており、劣化の心配や町民や近隣市町の皆様にも広く知っていただきたく町にお願いして展示保管していただくことになりました。

また、同じく町重要文化財の十一面観音像が安置されているお堂は、かつては庶子自治会の所有物でしたが、所在地の宝壽院に維持管理を委譲しました。しかし、近年お堂の屋根や柱の痛みが激

しくなり、補強工事が必要となり、その高額な工事費を捻出するため、野末さんを含む4名の宝壽院総代が中心となって、檀家や庶子自治会員、一般の方々から寄付金を募り、昨年10月にお堂の補強工事が完了しました。

2026年11月22日に、中里・かなん沢・城山自治会と城山ふれあい会共催・松田町・松田町教育委員会の後援で、「戦争体験者のお話を伺う会」が開催され、野末さんが講師をつとめられました。

野末さんは1936 (昭和11) 年に東京府大森で生まれました。お父様が山田村(現大井町山田地区)の出身だったので縁故疎開し、山田村国民学校4年生の10歳の時に終戦を迎えました。

特に御殿場線下曽我駅で弾薬や砲弾を積んだ貨物が爆撃されたときは爆発音が山田まで聞こえ、夜は下曽我の空が赤かったそうです。この日は14名の立花学園高等学校の生徒も参加していて、高校生も熱心に聞いてくださり、積極的に質問してくださいました。

正の遺産も負の遺産も地域の文化や営みを後世に伝え引き継ぐことは、新たな未来を拓くことにたいせつなことと感じさせられました。

※「からさわ瓦窯跡群調査報告書」刊行記念シンポジウム 令和8年10月17日(土)開催予定

「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体で、このコーナーに掲載して下さる方を募集しています。希望される方は下記までご連絡ください。

令和8年 第2回定例会は 6月2日(火)開会予定
ぜひ、傍聴にお越しください。
発熱等症状がある方は、ご遠慮ください。

| | | | | | | |
|---|------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|--------|--|
| 議 会 会 報 広 聴 常 任 委 員 会 | 副 委 員 長 | 委 員 長 | 委 員 | 委 員 | 委 員 | 編 集 あ と が き |
| 寺 嶋 哲 治 | 飯 田 一 正 | 南 雲 ま さ 子 | 秋 田 谷 光 彦 | 吉 田 功 | | 中東の紛争と平和な日本、地政的なギャップや今後日本に与える影響などを思いながら筆を執っています。 |

さて松田町の3月議会は翌年度の予算を決める大事な議会となっております。チルドレンファーストのもと、子育て世帯への経済支援等を厚くした町として初の1000億を超える大型予算となっており、町民の幸せのための予算になっているか、議員が一生懸命執行者側と質疑を交わしました。中東の紛争が収まり世界が1日も早く平和になりますよう。

(飯田)